



日 時	平成 23 年 1 月 15 日(土) 9 時 30 分～12 時 30 分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	出席：土屋、岩下、金城、坂井、青木、川村、西川、小林(監事) 日野 Skype 参加：神野、植村
欠席者	理事(委任状有)：柏井(西川)、木村(川村)、阪井(青木)、泉澤(土屋)、内田(土屋)、富田 監事：竹政
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <p>1 書記・承認者指名 (会長)</p> <p>2 第 8 回 12 月度議事録確認 (総務部会)</p> <p>3 会員入会承認・退会確認 (会員部会)</p> <p>4 NSPE PE Magazine 電子配布提案への返答案 (渉外部会)</p> <p>5 細則改正案 (総務部会)</p> <p>6 新理事候補募集案 (総務部会)</p> <p>7</p> <p>8</p> <p>9</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>報告事項</p> <p>1 ホームページ改定の進捗報告 (広報部会)</p> <p>2 ホームページ月例レポート (広報部会)</p> <p>3 10 年史編集状況 (川村理事)</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p>
添付資料	<p>添付 1. Proposal_PE_Magazine_toJP_201012.pdf</p> <p>添付 2. 20101228 NSPE Jacobson reply.pdf</p> <p>添付 3. (空白)</p> <p>添付 4. 20111011_JSPE_大阪電気通信大学プログラム案.doc</p> <p>添付 5. 10 年史題材リスト</p> <p>添付 6. 細則改正案叩き台</p> <p>添付 7. 2011 年役員選挙実施要領</p> <p>添付 8.</p> <p>添付 X.</p>



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略) 書記 (1名) : 川村 議事録承認者 (3名) : 岩下、金城、青木</p> <p>2. 第8回12月度議事録確認</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認 新入会員 PE0192 滝澤 総 様 AF 陳 浩 様 (未入金、会員数にカウントせず) FE0362 向川原 弘 様 (理事会後に入金確認済み) 資格変更 PE0193 佐藤 寿和 様 (JIPEN0039) 退会者 AF0051 杉田 米行 様 (満期退会) PE0111 引田 一史 様 (満期退会) 資格喪失 無し 会員数 12月度理事会後 PE 153名 準PE 32名 FE 141名 AF 31名 ST 2名 合計359名 (12月度名簿 PE 154名 準PE 32名 FE 141名 AF 31名 ST 2名 合計360名) 1月度理事会後 PE 154名 準PE 31名 FE 142名 AF 30名 ST 2名 合計359名</p> <p>4. NSPE PE Magazine 電子配布提案への返答案 前月理事会申し合わせに基づき、理事・監事 NSPE 会員 7 名の PE マガジン配送は JSPE 事務所への一括郵送でどうかと NSPE ヤコブソン事務局長に提案した(添付1)ところ、同事務局長からは、コストの問題から日本人 NSPE 会員への紙冊子郵送自体を止めて電子配布とできないかとやや一方的な回答メールが到来した(添付2)。 このため次の趣旨で再提案をヤコブソン事務局長に対し発信することとした。 - PE マガジンは NSPE と JSPE が affiliation 関係を継続するための重要なコミュニケーション手段であり、確実な配信が続けられるよう JSPE としても協力したい - 紙冊子の郵送を希望する日本会員は多いと思われるので、JSPE 理事会内 7 名に限らず日本在住の郵送対象者全員を対象を広げて良い - JSPE が負担する国内郵送費は妥協しても良い</p> <p>5. 細則改正案 総務部会より細則改正案 (添付 5) の趣旨を説明した。要点は次のとおり。 ・ 現行細則には活動実態と合わない記載もあり、新入会員への説明などで支障を来すことがある。制定後 10 年を経たことから定款の原則を踏まえつつ実態に合った表現、および今後の活動予定を表す表現に改めたい。 ・ 活動項目「国際協力」の定義を実態にあわせ、NSPE および JPEC との交流とする。 ・ 細則 5 条の規定「役員は、5 回を限度に再任されることができる。」を「役員は、連続 10 年を超えて再任されないこととする。」と定義明確化を図る ・ 各部会の業務規定を実態に合ったものとし、英文名称も規定する。 ・ 副会長、事務局長の位置付け、業務を明確にする。 ・ 細則改訂にあわせ、「運用規定」「理事心得」を統合し細則との関連が明確にわかるようにする。 各部会の業務規定文案について1月末までに、各部会より総務部会へ提出することとした。</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(渉外部会)</p> <p>(総務部会)</p>



議事内容	アクション
<p>6. 新理事候補募集案 6月総会での理事・監事改選に向けて、新理事・監事および会長を会員から募集する文案（添付7）について総務部会より提案がありました承された。 なお任期満了、業務都合等により、今期末を以て現理事のうち6名が退任の見込みであることが報告される。</p>	(総務部会)
<p>7. 次年度業務計画審議 6月総会での次年度業務計画提案に向けて、各部会の予定事業洗い出しを開始した。</p>	(各部会)
<p>● 報告事項</p>	
<p>1. ホームページ改定の進捗報告 今月度は特別な進捗なし。修正を予定している部分とその担当を再確認した。 会員情報の公開に関して、webではなく紙ベースの公開が良いだろうという意見を受け、これについてはHPの議論とは別にして、来月の議題にあげることにした。(→会員部会マターとする)</p>	(広報部会)
<p>2. ホームページ月例レポート 新規訪問者、リピーターともに横ばいで前年度とも大きな変化はない。</p>	(広報部会)
<p>3. 10年史編集状況 10年史題材リスト（添付5）を報告。未作成の題材について担当部会を決め1月末までに提出することとした。</p>	(企画部会)
<p>4. 大阪電気通信大学講師 同大「国際技術者育成講座」を新年度より北林会員、渋谷会員が引き継ぐ方向で調整中であることを報告した。(添付4 講座プログラム案)</p>	(関西分会)

承認	岩下 哲	
承認	金城 隆	
承認	青木 豊加	
書記	川村 武也	